

5年

算数

速さを考える

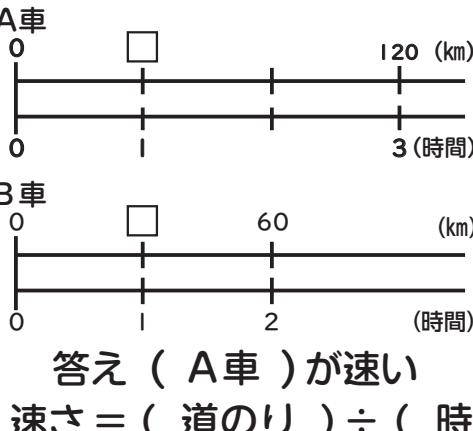
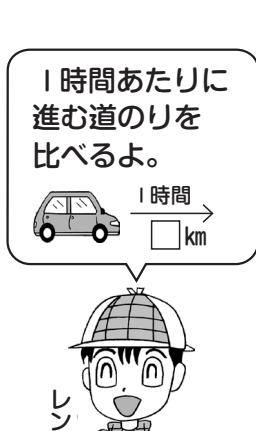
5年 組

名前

①①～③の()に当てはまる数や式、言葉を書きましょう。

①A車は3時間に120km進み、B車は2時間で60km進みます。

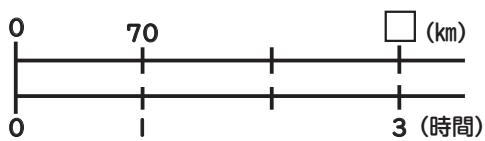
どちらが速いですか。1時間あたりに進む道のりを□kmとして、かけ算の式に表しましょう。



A車
 $\square \times (3) = (120)$
 $\square = (120) \div 3$
 $= (40) \text{ (km)}$

B車
 $\square \times (2) = (60)$
 $\square = (60) \div 2$
 $= (30) \text{ (km)}$

②時速 70kmで飛ぶことができるハトが、3時間で進むことのできる道のりを求めましょう。



式 $70 \times 3 = 210$

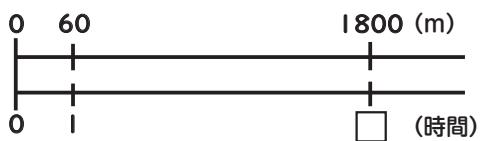
答え (210) km

道のり = (速さ) × 時間

時速とは、1時間あたりに進む道のりを表した速さだよ。



③分速 60mで歩く人が1800m歩くのにかかる時間は何分ですか。かかる時間を□時間として、かけ算の式にして、□に当てはまる数を求めましょう。



$(60) \times \square = (1800)$

$\square = (1800) \div (60)$
 $= (30)$

時間 = (道のり) ÷ (速さ)

分速は1分間あたりに進む道のり、秒速は1秒間あたりに進む道のりで表した速さだね。



答え (30) 分

②3時間で216km走る自動車の時速・分速・秒速を求めましょう。

時速 式 $216 \div 3 = 72$ 答え 時速 (72km)

分速 式 $72 \div 60 = 1.2$ 答え 分速 (1.2km または 1200m)

秒速 式 $1200 \div 60 = 20$ 答え 秒速 (20m)

時速を分速にするには、60でわるといいね。

